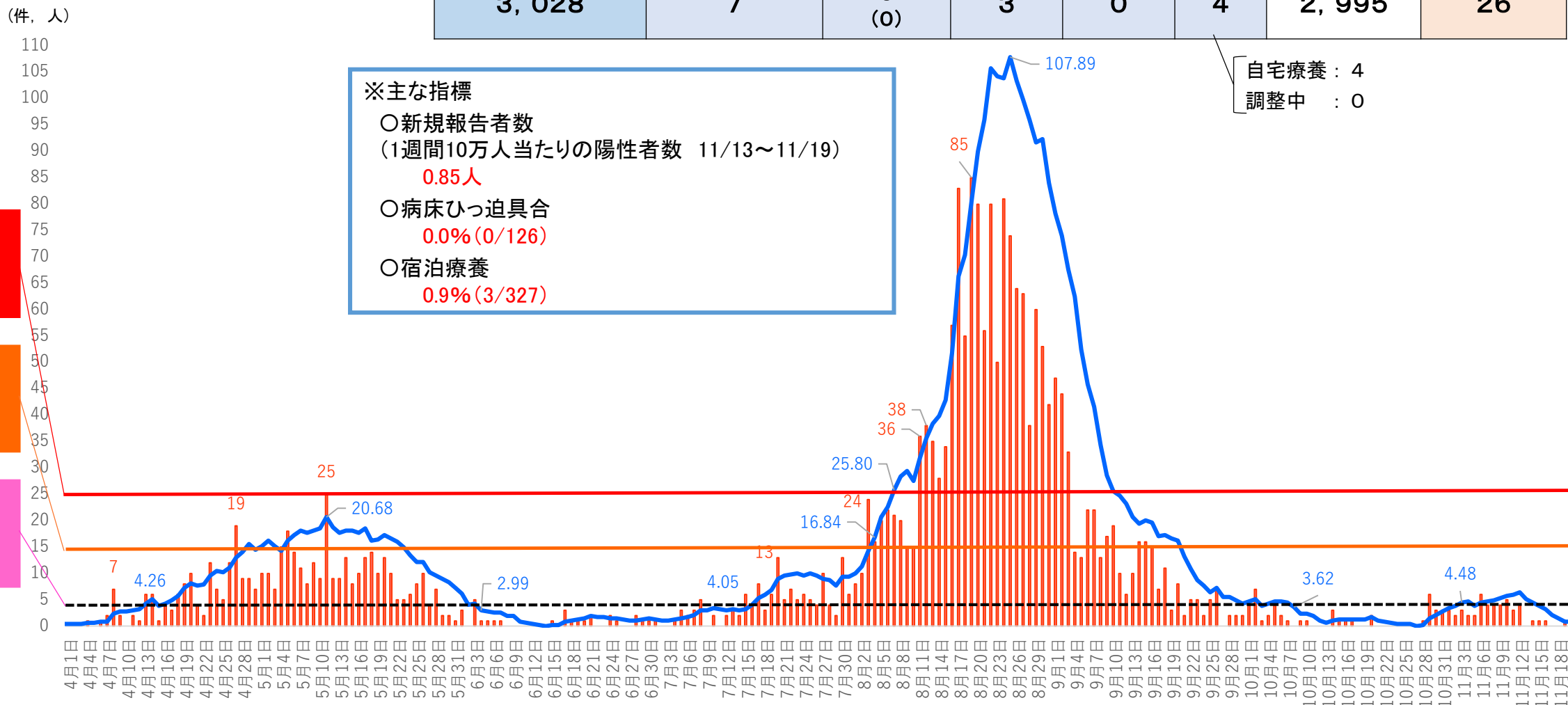


I 新型コロナウイルス感染症について

(1) 感染状況の推移

2021年（令和3年）11月19日現在

陽性者 (延人数)	現在患者数	入院				退院等	死亡
		(内重症)	宿泊療養	施設療養	その他		
3,028	7	0 (0)	3	0	4	2,995	26

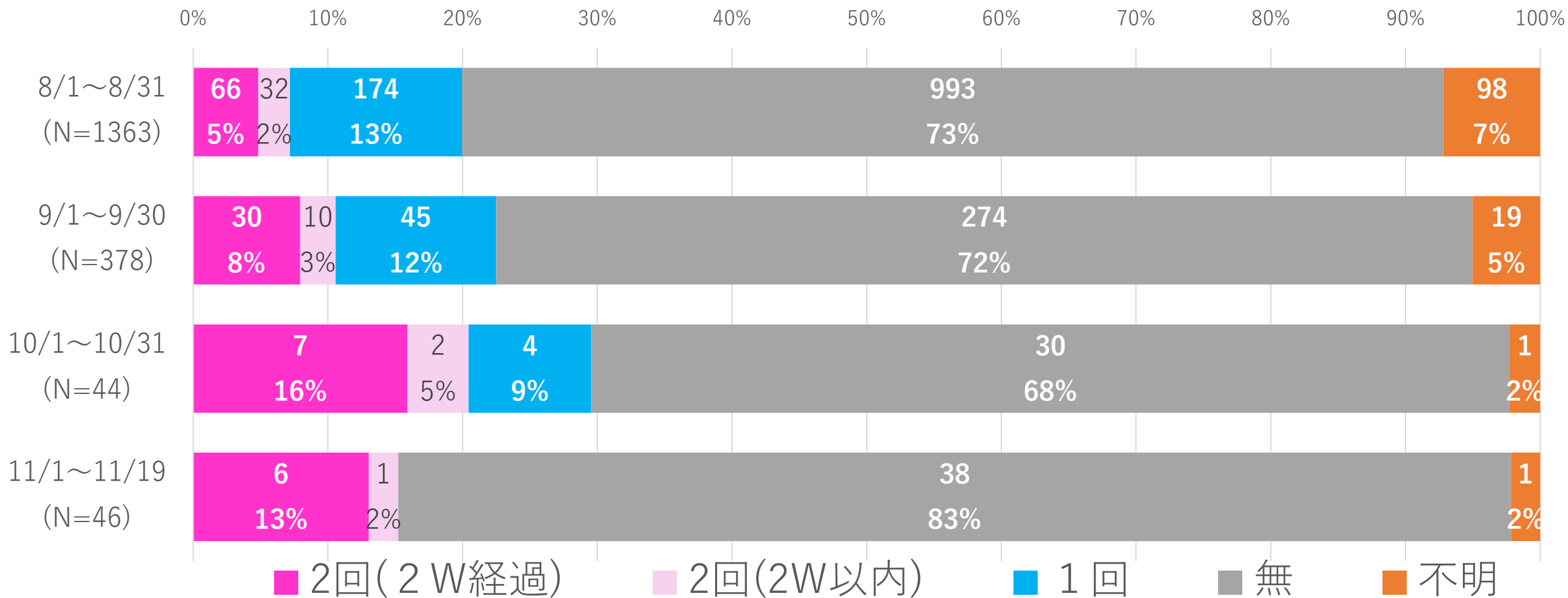


※警戒基準値…行動制限が必要となるステージⅢに至らないよう早期の対策を講じるための「めやす」（広島県独自）

※ステージⅢ…感染者の急増及び医療提供体制における大きな支障の発生を避けるための対応が必要な段階

※ステージⅣ…爆発的な感染拡大及び深刻な医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要な段階

(2) 陽性者のワクチン接種率



(3) 年代別の感染状況

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

8/1~8/31 (N=1363)
 308 (23%) 569 (42%) 368 (27%) 118 (9%)

9/1~9/30 (N=378)
 95 (25%) 152 (40%) 104 (28%) 27 (7%)

10/1~10/31 (N=44)
 19 (43%) 13 (30%) 8 (18%) 4 (9%)

11/1~11/17 (N=46)
 16 (35%) 21 (46%) 7 (15%) 2 (4%)

【直近の特徴】

10月以降, 10代が増加

※特に小学生以下が28人と全体の3割

■ 10代以下 ■ 20~30代 ■ 40~50代 ■ 60代以上

(4) 感染事例

一般的な

感染リスクが高まる「5つの場面」

(内閣官房HP)

場面①

飲酒を伴う懇親会等

場面②

大人数や長時間におよぶ飲食

場面③

マスクなしでの会話

場面④

狭い空間での共同生活

場面⑤

居場所の切り替わり

(休憩所, 喫煙所, 更衣室など)

福山市での事例

1 感染拡大地域で大人数の会食

- ・ 感染拡大地域を複数回訪れ, マスク無しで大人数の会食

2 複数の事業所等が集まる研修会, 作業現場

- ・ 研修会 : 各地の事業所から参加(昼食や軽食の機会あり)
- ・ 作業現場: 同一の休憩所利用(4社でクラスター発生)

3 車内や休憩室など密閉した空間

- ・ 車内 : 数人が乗り込む
- ・ 休憩室: 同僚数人で昼食

4 人と人との距離を保ちにくい接客店

～ 気を緩めることなく, 感染防止対策の徹底を ～

(5) ワクチン接種について

① 現在の接種状況(年代別)

年齢区分	福山市		広島県		全国	
	1回目接種率	2回目接種率	1回目接種率	2回目接種率	1回目接種率	2回目接種率
全体	74.8%	72.6%	75.0%	73.4%	76.8%	74.2%
12～19歳	69.5%	64.0%	68.8%	64.2%	73.0%	65.2%
20歳代	72.7%	68.7%	72.5%	69.3%	74.1%	69.1%
30歳代	75.5%	72.3%	73.9%	71.4%	76.2%	71.9%
40歳代	79.2%	76.6%	79.1%	77.1%	81.4%	78.3%
50歳代	87.2%	84.9%	87.4%	85.9%	88.5%	86.3%
60～64歳	87.5%	86.1%	88.0%	87.0%	89.5%	88.1%
65歳以上	93.0%	92.2%	93.1%	92.6%	93.1%	92.5%

11月19日現在(福山市全体)

1回目接種率 74.9%

2回目接種率 73.1%



11月末の2回目接種率(見込み)

74%

**〔対象人口(12歳以上)の
82%〕**

② ワクチンの3回目接種について(ファイザー社製)

- 接種対象者 : 2回目接種から原則8か月以上経過した人(18歳以上)
- 接種開始日 : 12月1日
- 接種体制 : 当面は個別接種で実施。2月から集団接種会場を開設予定
- 接種及び接種券発送スケジュール

接種月	主な対象者	人数	接種券 発送時期	(参考) 2回目接種月
2021年 12月	医療従事者	約3,300人	11月19日	2021年 3月・4月
2022年 1月	医療従事者 高齢者施設入所者・従事者	約9,600人	12月13日	5月
2月	医療従事者 高齢者施設入所者・従事者 高齢者(80歳以上)	約23,100人	1月中旬	6月
3月	高齢者施設入所者・従事者 高齢者(65歳以上)	約101,300人	2月	7月

※順次, 一般へ拡大

※2月から2回に分けて発送

③ これまでの課題を踏まえた3回目接種の対応

【課題】

- ・ ワクチン供給が不安定
- ・ 接種の予約が取りにくい時期があった

- ⇒ 供給計画の早期提示と安定供給を国・県へ要望
- ⇒ ワクチン供給量や対象者数に応じた十分な接種体制(個別接種・集団接種)の確保
- ⇒ 接種券の小まめな発送
- ⇒ コールセンターの回線確保と公民館等でのWeb予約支援

新型コロナウイルス感染症対策 (12月補正)

総額 34.6億円
(財政調整基金繰入額 1.1億円)

感染拡大防止策の徹底

国 ◆ワクチン接種の促進 (32億2,300万円)

- ワクチン接種(3回目接種)の実施
対象者:2回目接種から原則8か月以上経過した者
開始日:12月1日
- 円滑な接種体制の確保(コールセンターの回線数の増など)

国 ◆検査体制の確保 (1億7,003万円)

- 第6波への備えとして,新型コロナウイルス感染症拡大に伴うPCR検査や入院に係る医療費の公費負担の増加などに対応



国 ◆学校施設の感染症対策 (1,525万円)

- 小中学校等におけるマスクや消毒液など衛生用品の購入



独自 ◆分散勤務等の促進 (1,930万円)

- 庁舎内のネットワークの無線化による、分散勤務・ペーパーレス化の促進や業務の効率化

◆避難所の環境整備 【寄附金対応】(1,000万円)

- パーテーションや屋内用ルームテントの購入



◆市民病院の診療環境の充実

【寄附金対応】(2,000万円)

- 生体情報監視装置など医療用器械の整備

